



2025年月3月28日

各 位

会社名	株式会社雨風太陽	
代表者名	代表取締役社長	高橋 博之
	(コード番号：5616	東証グロース市場)
問合せ先	コーポレート本部長	楡金 和哉
		(TEL.03-6278-7890)

上場時調達資金の資金用途の変更のお知らせ

当社は、2025年3月28日開催の取締役会において、2023年11月13日付「有価証券届出書」、2023年11月30日付及び2023年12月8日付「有価証券届出書の訂正届出書」に記載いたしました、2023年12月18日の新規上場において調達した資金の用途及び充当予定時期について変更することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 変更の理由

① 外部連携に係る構築費用

CtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」に出品されている商品を他社サービスとシステム連携して他社サービス上でも購入できるようにするシステム構築に係る支払いとして充当する方針でありました。しかし、当初予定の資金は当面不要となったため、上場時の新規株式発行による手取金の用途を変更することといたしました。

② CtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」に係る広告宣伝費

CtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」における新規顧客獲得や認知度向上のための広告費として充当する方針でありましたが、SEO対策等のプロモーションにより効率的な新規顧客獲得を行っていくことで、上場時の新規株式発行による手取金の充当予定額が抑制されました。

③ 営業支援システム利用費用

プロジェクト管理をより精緻に行うことによる業務効率化を目的とした営業支援システムの利用費用として充当する方針でありましたが、複数社の営業システムを比較検討し新たなサービスの導入を決定した結果、上場時の新規株式発行による手取金の充当予定額が抑制されました。

④ 東京オフィス移転費用

事業拡大のための東京オフィス移転に伴う差入保証金及び内装設備等の資金として充当する方針でありましたが、リモートワークの推進等によりオフィススペース拡充の必要がなくなったため、上場時の新規株式発行による手取金の用途を変更することといたしました。

⑤新規事業及び事業投資資金

当社の非連続的な成長の実現のために、新規事業及び事業投資に積極的に取り組んでいくことが有効な手段の一つであると判断し、2024年5月にココホレジャパン株式会社、同年9月に株式会社百戦錬磨へ出資しており、また、同年10月に新規事業として結婚相談所「ちほ婚！」を開設しており、上場時の新規株式発行による手取金を充当することといたしました。

⑥花巻本店移転費用

上場当初は費用の発生を見込んでおりませんでした。2024年度の期中に花巻駅周辺地区の都市再生整備に伴う花巻本店の移転の必要性を貸主からの連絡により認識したため、上場時の新規株式発行による手取金を充当することといたしました。

⑦借入金の返済資金

残額につきましては、借入金の返済資金として充当する予定であります。

2. 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

用途	金額(千円)	充当予定時期
外部連携システムに係る構築費用	165,600	2024年12月期 2025年12月期
CtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」に係る広告宣伝費	159,000	2024年12月期 2025年12月期
営業支援システム利用費用	19,200	2024年12月期 2025年12月期
東京オフィス移転費用	44,230	2024年12月期
借入金の返済資金	92,452	2024年12月期
合計	480,482	—

(変更後)

用途	金額(千円)	充当予定時期
外部連携システムに係る構築費用	—	—
CtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」に係る広告宣伝費	<u>48,900</u>	2024年12月期
	<u>60,000</u>	2025年12月期
営業支援システム利用費用	<u>2,600</u>	2024年12月期
	<u>4,700</u>	2025年12月期
東京オフィス移転費用	—	—
新規事業及び事業投資資金	<u>66,000</u>	<u>2024年12月期</u>
	<u>195,000</u>	<u>2025年12月期</u> <u>2026年12月期</u>
花巻本店移転費用	<u>15,000</u>	<u>2025年12月期</u> <u>2026年12月期</u>
借入金の返済資金	<u>50,000</u>	2024年12月期
	<u>38,282</u>	<u>2025年12月期</u>
合計	480,482	—

(注) 2024年12月期につきましては、既に充当済みであります。

3. 今後の見通し

2025年12月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上